

東みよし町立昼間小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 170人
- ② めざす児童像
 - よく考える子ども
 - 思いやりのある子ども
 - がんばりぬく子ども
 - じょうぶな子ども
- ③ 環境目標・テーマ
 - ～広げよう，学校と地域の連携で取り組むエコプロジェクト
育てよう，自然を大切にし，ふるさとを愛する児童の育成～
 - ・校内での節電・ごみ分別・リサイクル活動に取り組み，行動できる児童を育てる。
 - ・地域（家庭を含む）とともに，節電・ゴミ分別・リサイクル活動の輪を広げる。
 - ・地域（家庭を含む）とともに，美しい町づくりをめざし，美化運動に取り組む。

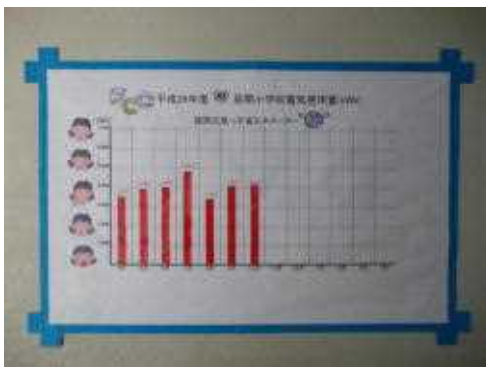


2 行動方針

- ① 学校における節電に努める。
- ② 学校におけるゴミの分別に努める。
- ③ 学校におけるリサイクル活動に努める。
- ④ リサイクル活動に努める。
- ⑤ 環境美化に努める。

3 行動

- ① 「昼間元気っ子省エネメーター」と「節電シール」



月ごとの電気使用量を棒グラフ表示して，廊下に掲示



教室や廊下の照明スイッチに節電を呼びかけるシール

② ゴミの分別

○空き箱を使ってゴミ箱作り（代表委員会）



ペットボトル，カン・びん，もえないゴミ，プラスチック（キャップも）の4つに分別できるように工夫
中には4つの仕切りがあって，小さいふたの取っ手は，ペットボトルのキャップを再利用

③ 子どもたちが，家庭と協力し，古紙の回収を行う。

④ 再生用品回収

○5月と10月に，地域や家庭に協力していただき，再生用品（アルミ缶・ビールビン・一升瓶）の回収を行っている。

⑤ 清掃活動（PTA・児童・教職員）

○愛校奉仕作業

・8月に，PTAに協力していただき，校舎・体育館・運動場の清掃を行っている。

○5月・9月・2月に，学校周辺の清掃活動を行い，地域の方々とのふれあいを深める。

4 具体的効果

- ◆「昼間元気っ子省エネメーター」の掲示により，電気の使用量への関心が高まった。代表委員が節電シールを貼り，節電を呼びかけることによって，節電の意識向上につながってきた。
- ◆空き箱やペットボトルのキャップを使っての分別ゴミ箱を作り，各教室に設置することによって，ゴミの分別意識が高まった。使用済みの物を材料にすることで，環境への関心と節約の意識向上にもつながってきた。
- ◆古紙回収や愛校作業によって，家庭と協力して環境美化・リサイクル活動の輪をつくることのできている。

5 改善点

- ◆代表委員会を効果的に活用し，児童の節電・環境美化・リサイクルへの意欲・関心のさらなる向上を図る。
- ◆地域へ積極的に向き，清掃活動を活発に行うようにすることで，地域との連携を図り，啓発活動につなげる。
- ◆家庭との連携をさらに強める。